

ダイジェスティブ・フォーミュラ

消化管のための特別配合サプリメント



ダイジェスティブ・フォーミュラならではの特長とは？

ダイジェスティブ・フォーミュラは酸性化と消化酵素の作用をサポートし、消化を健康的に機能させるともユニークなサプリメントです。酸性化を補助する栄養素は消化に適した環境を整えるだけでなく、炭水化物やタンパク質、脂肪を加水分解する酵素を助けます。膵液には、タンパク質、脂肪、複合炭水化物のすべてに働く多機能な膵酵素が含まれているので、特に重視されています。

消化器系の酸・アルカリのバランスを調整

胃液に含まれる塩酸は消化の第一段階でとても重要な役割を果たします。消化の開始に最適なpH(ペーハー、酸性・アルカリ性を示す数値)は1~2です。これは車のバッテリーに使われている液体に匹敵するほど強力な酸性です。タンパク質や脂肪、炭水化物の消化を良好な状態で始めるだけでなく、食べ物と一緒に入ってくる雑菌や寄生虫から体を守るためにも、これだけの酸性度が必要です。胃の内壁は食事の始まる前から終わった後まで、胃液の強い酸性に耐えられるようにできています。しかしながら、食道は胃酸に耐えられません。胃のむかつきは、その他の様々な要素から生じます。

制酸剤や胃酸をブロックする薬を服用すれば症状は和らぎますが、長期的にはもっと自然な方法で予防したいものです。具体的には、減量、呼吸法、特定の食品や嗜好品を避ける(チョコレート、ミント、香油成分の強いスパイス類、コーヒー、紅茶、酒、タバコ、炭酸飲料)、といった工夫が可能です。また食事は少量をこまめに分けて食べ、

寝る前の4~5時間は食べ物を口にしない、そして、ベッドの頭がくる側を下より15cmほど高めにしておく、体の左側面を下にして寝る、といった方法もあります。

消化は体内でも最も大量のエネルギーを必要とする機能です。塩酸の分泌はストレスや加齢の影響を受けて減退しやすい傾向があります。

胃の内部の酸性度が適正な状態にないと、タンパク質を完全に分解することはできません。ミネラルやビタミンB12の吸収も悪くなってしまいます。ひいては、適度な量の胃酸を分泌することができなくなってしまいます。

さらに、胃から移動してくる消化物がしっかりとした酸性になっていないと、膵臓に送られる信号も弱まります。その結果、重炭酸塩の産生量が不足して十分なアルカリ性が得られず、膵酵素が最適な状態で機能できなくなります。

ユニークな配合が消化管をサポート

ダイジェスティブ・フォーミュラは、消化管の自然な働きを最大限に引き出すための栄養素をしっかりと胃腸に送り届けるサプレメン

トです。独自の配合は、体に備わっている本来の酸性化と酵素の働きを考慮して決められています。

塩酸ベタインとグルタミン酸は酸性化の鍵となる成分で、胃の内部環境を酸性酵素に適した状態にするために配合されています。さらに、pHバランスの調整に必要な重炭酸塩と、以下のような重要な役割を担う消化酵素も含まれています。:

- ・タンパク質分解酵素：植物由来プロテアーゼ、ブロメライン、パパイ
- ・脂肪分解酵素のリパーゼ、乳化作用のある胆汁
- ・炭水化物分解酵素のアミラーゼ
- ・多機能消化酵素のパンクレアチン、パンクレリパーゼ(タンパク質、脂肪、炭水化物の消化を補助)消化酵素に善玉菌マイクロフローラをプラス

ダイジェスティブ・フォーミュラなら、タンパク質や脂肪、複合炭水化物を分解する様々な消化酵素に加えて、良質な腸内細菌を摂取することができます。このマイクロフローラ(善玉菌)のブレンドは

ライフプラス独自のもので、安定性の高い基材には、アロエベラ全葉、ビートルート、レシチンなども含まれています。

ご利用の目安:

ダイジェスティブ・フォーミュラは健康的な消化を促す目的で定期的にご利用いただけます。通常は軽食前に1粒、しっかり

とした食事の前に2粒で十分ですが、必要に応じて増量することも可能です。ダイジェスティブ・フォーミュラのご使用により胃部不快感が生じた場合はすぐにご利用を中止し、医師の診察を受けて下さい。

古くから「人間は食べたものでできている」と言われています

が、厳密に言えばこれには続きがあるべきです。体は食べて、消化して、吸収されたものでできているのです。正常な消化は健康の基礎です。ダイジェスティブ・フォーミュラを1~2カ月使ってみて、違いが実感できるようにになれば、あなたの体もきっと喜んでくれることでしょう。

REFERENCES:

1. Sturniolo GC, Montino MC, Rosssetto L, et al. Inhibition of gastric acid secretion reduces zinc absorption in man. J Am Coll Nutr 1991; 10
2. Allison JR. The relation of hydrochloric acid and vitamin B complex deficiency in certain skin conditions. South Med J 1945; 38
3. Giannella RA. Influence of gastric acidity on bacterial and parasitic enteric infections. A perspective. Ann Intern Med 1973; 78
4. Stockbruegger RW. Bacterial overgrowth as a consequence of reduced gastric acidity. Scand J Gastroenterol Suppl 1985; 111
5. Suarez F, Levitt MD, Adshead J, Barkin JS. Pancreatic supplements reduce symptomatic response of healthy subjects to a high fat meal. Dig Dis Sci 1999;44:1317-21.
6. Heinicke RM, Levand O, Sugai R, Larson C. Supplementary proteases and gastric digestion. Exp Med Surg 1967;25(1):156-68

Supplement Facts			
Serving Size 1 Tablet			
Servings Per Container 90			
Amount Per Serving	% Daily Value	Amount Per Serving	% Daily Value
Amylase (Vegetable)	50 mg *	L-Glutamic Acid	20 mg *
Bile	45 mg *	Glycine	5 mg *
Bromelain	30 mg *	Aloe Vera Leaf	5 mg *
Lipase (Vegetable)	25 mg *	Beet (<i>Beta vulgaris rubra</i> L.) Root	5 mg *
Pancreatin	100 mg *	Lecithin (Soy)	5 mg *
Pancrelipase	110 mg *	Peppermint Leaf	5 mg *
Papain	30 mg *	Probiotic Blend	20 mg *
Protease (Vegetable)	70 mg *		
Betaine HCl	150 mg *		

INGREDIENTS: Betaine HCl, Pancrelipase, Pancreatin, Dicalcium Phosphate, Pepsin (Vegetable), Amylase (Vegetable), Bile, Bromelain, Papain (with Sulfites), Lipase (Vegetable), L-Glutamic Acid, Calcium Carbonate, ProBioTx™ Stabilized Probiotic Blend (providing over two hundred million (200,000,000) beneficial micro-flora including *Lactobacillus acidophilus* DDS-1, *Bifidobacterium bifidum*, and *L. salivarius*), Microcrystalline Cellulose, Stearic Acid, Croscarmellose Sodium, Magnesium Stearate, Silica, PhytoZyme® proprietary blend (Bromelain, Papain, Alfalfa, Parsley, and vegetable and fruit concentrates from Blueberry, Carrots, Broccoli, Spinach, Cauliflower, Kale, Asparagus, Beet, Chili Pepper, Green Bean, Pea, Sweet Potato, Cucumber, Pumpkin, Snow Pea, Tomato, Watercress, Zucchini, Lima Beans, Maitake Mushroom, Banana, Cantaloupe, Cranberry, Guava, Lemon, Mango, Orange, Papaya, Peach, Pineapple and Grapefruit), Aloe Vera Leaf, Beet (*Beta vulgaris rubra* L.) Root, Glycine, Lecithin (Soy), and Peppermint Leaf.

US.SF2.MOD7

本品は各タブレットに、活性酵素（パンクレアチン、パンクレリパーゼ、植物由来プロテアーゼ、アミラーゼ、パパイン、ブロメライン、リパーゼ）、天然緩衝剤（塩酸ベタイン、グリシン、L-グルタミン酸、炭酸カルシウム）、善玉乳酸菌マイクロフローラ（*Lactobacillus acidophilus* DDS-1、*Bifidobacterium bifidum*、*Lactobacillus salivarius*）、相乗効果を考慮した成分各種（胆汁、レシチン、ペパーミント葉、アロエベラ、ビートルート）が含まれています。

基材には、植物性酵素によるバイオアベイラビリティと30種類以上の野菜・果物・ハーブのエキスがもたらす補助的な植物性栄養素の相乗作用を考慮して、当社が独自に開発したファイトザイム（PhytoZyme®）を使用しています。

他のあらゆるサプリメントの場合と同様、妊娠中もしくは妊娠を希望している方、授乳中の方、医師による治療を受けている方、処方薬を服用されている方は、本品をご利用になる前に必ず担当医に相談してください。

アレルギー関連情報：本品は大豆由来のレシチンと亜硫酸塩を含有しています。また、本品の取り扱い施設では、魚/甲殻類、大豆、乳製品を含む製品も製造されています。

以下の豚由来成分を含有：胆汁、パンクレアチン、パンクレリパーゼ

本品による動物実験は行っておりません。

ご使用方法：1回の食事につき1~3錠、1日当たり最大10錠。涼しく湿気のない場所に保管してください。ふたをしっかり閉めてください。冷蔵しないでください。

◇これらの記述内容についてはアメリカ合衆国FDA(食品および薬品管理局)の評価を受けておりません。本品はいかなる病気に対しても、その診断、治療、予防を目的としたものではありません。

Lifepilus® International • P.O. Box 3749, Batesville, Arkansas 72503 • 800-572-8446 • www.lifepilus.com

この文書はアメリカ合衆国内で使用・配布することを前提として作成されています。